

2022年度 いちだい地域共創プロジェクト・ 市大生チャレンジ事業合同活動報告会

2023年2月28日（火）10:00～12:10



大学側で録画・記録し、
広報等で利用する
場合があります



録画・録音・
スクリーンショットは
お控えください



報告会終了後の
アンケートに
ご協力をお願いします

2022年度 いちだい地域共創プロジェクト・市大生チャレンジ事業合同活動報告会

本日の流れ

- 第一部 いちだい地域共創プロジェクト活動報告【7テーマ】
休憩10分（予定）
- 第二部 市大生チャレンジ事業活動報告【3テーマ】
▶ 理事長・学長からの表彰状授与と講評
- まとめ（次年度申請の説明等）

広島市立大学広報誌W.B
2022-03.No.88



アンケート
集計フォーム



【お問い合わせ先】

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4-1
広島市立大学社会連携センター
TEL：082-830-1764 FAX：082-830-1555
E-mail：office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

課題解決に向けて地域団体と協働

いちだい地域共創プロジェクト

地域の課題解決に取り組んでいる広島広域都市圏及びその周辺地域の地域団体からの提案を受けて、本学の教職員や学生が、応募団体と協働して、課題解決に向けた取組を実践するものです。実施に必要な活動経費を、上限50万円まで大学が負担します。

事業実施の流れ

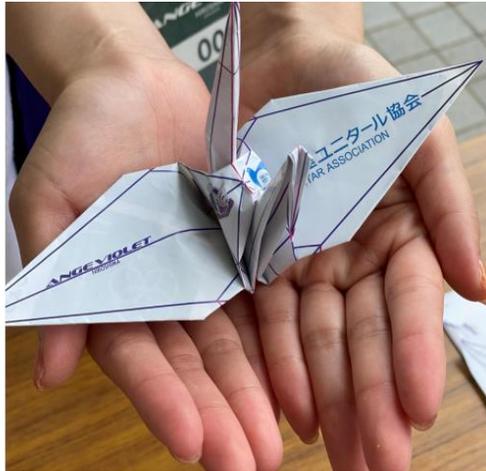


01

代表者
国際学部
講師 山平 芳美

活動テーマ
広島・横川発！アンジュヴィオレ広島と
国連ユニタール協会による「開発と平和
のためのスポーツ (Sport for
Development and Peace) 」とし
ての社会貢献

課題提案地域団体
特定非営利活動法人
広島横川スポーツ・カルチャークラブ



2023年3月2日(木)
13:30-17:00

オンライン(Zoom ウェビナー)
スポーツ×国際交流・協力にご関心のある方ならだれでも参加可能
申込締切 2023年3月1日(水)

Peace match 9.11
2022プレジデント杯1回戦17番
朝日インテック・ラブリッジ名古屋

開発と平和のためのスポーツ
オンラインセミナー

2022/10/22 sat 10:00-12:00
Zoom (オンライン)

02

代表者
情報科学研究科
講師 目良 和也

活動テーマ
SNS情報を活用した
観光地魅力可視化プロジェクト

課題提案地域団体
一般社団法人広島県観光連盟
(HIT)

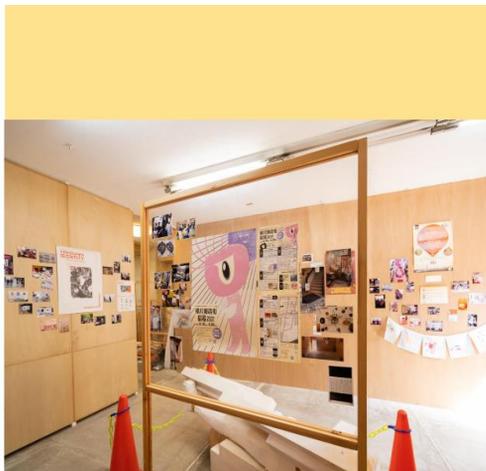


03

代表者
国際学部
准教授 石谷 治寛

活動テーマ
アーティストのために 整備した「AIR
Hiroshima Studio」と
「AIR Hiroshima Gallery」の
活用による地域の文化・芸術の
振興への寄与

課題提案地域団体
横川エリアマネジメント連絡協議会



04

代表者
国際学部
准教授 重田 美咲

活動テーマ
渡日生のための宿題
お助けプロジェクトと
渡日生支援者向け
日本語教育セミナーの開催

課題提案地域団体
NPO法人安芸高田市国際交流協会



05

代表者
社会連携センター
特任教授 國本 善平

活動テーマ
似島の
歴史ガイドボランティア活動に資する
教材制作

課題提案地域団体
似島歴史ボランティアガイドの会

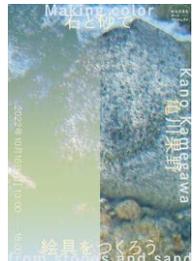


06

代表者
芸術学部
講師 今野 健太

活動テーマ
せんだまちアートプロジェクト

課題提案地域団体
にぎわいらボ東千田



三松拓真「電車アート散歩」
YouTube



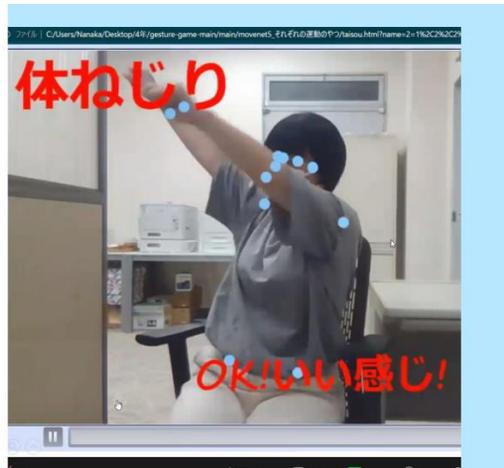
亀川果野「石と砂での具をつくらう」
YouTube

07

代表者
情報科学研究科
准教授 岩根 典之

活動テーマ
コロナ禍でも健康体操で交流したい

課題提案地域団体
比治山学区 社会福祉協議会



広島 ひろしま
市民の市政 2/15
2023
令和5年 NO.1767

新たな協体制づくりに取り組む地域における事例

2 ICTを使った地域活動 南区比治山学区

コロナ禍でも地域で交流するために
新型コロナウイルス感染症の影響でさまざまな地域活動が制限される中、オンラインによる活動の継続や、孤立した人への支援を目的として、地域住民の健康維持や、交流機会をつくることを目的とする。

ICTを活用した健康体操
同大学や地域関係者との協力を得て、まずはオンラインでの健康体操を行うことに。各個人が家庭で使用できるスマートフォンやタブレット端末への配信など、人と人が顔を交わさずとも健康維持を目的として、現在積極的に実施されています。

協会の活動でオンラインによる活動に参画した坂本幸喜さん(石原)は「ICTって何ぞ? という感じでしたが、実際に使ってみると、自分よりも簡単にできるようなので、徐々にやってみたいという気持ちになってきました。本報掲載が待ちどおしいです!」と語ります。

今回は、地域全体でICTを活用しながら、地域の活性化を目指し、さまざまな活動を進めています。

※ICTはスマートフォンやタブレット端末がコミュニケーションツールとして活用されています。

01

代表者
国際学部国際学科3年
佐藤 優

ヒロシマ・ヤング・ピース・ビルダーズ
ホームページ

活動テーマ
小学生とつくりだす絵おと芝居



広島ホームテレビ「5up!」
2022年9月16日(金) 16:39~放送
YouTube



広島ホームテレビ「ドキュメント広島」
2022年12月29日 木曜日 9:55~放送
YouTube



Instagram



HIROSHIMAYPB



02

代表者
芸術学研究科(博士後期課程)総合造形芸術専攻2年
トウ シキ

活動テーマ
自然派展 - 芽出 -

Instagram



SHIZENHA_MEDE



03

代表者
芸術学部 デザイン工芸学科1年
川口 春

活動テーマ
大崎上島「空き地再生プロジェクト」
~大串の方々との共同制作を通じた
空き地と竹の活用方法の提案~

Instagram



UHSY.22



自然派展 - 芽出 -

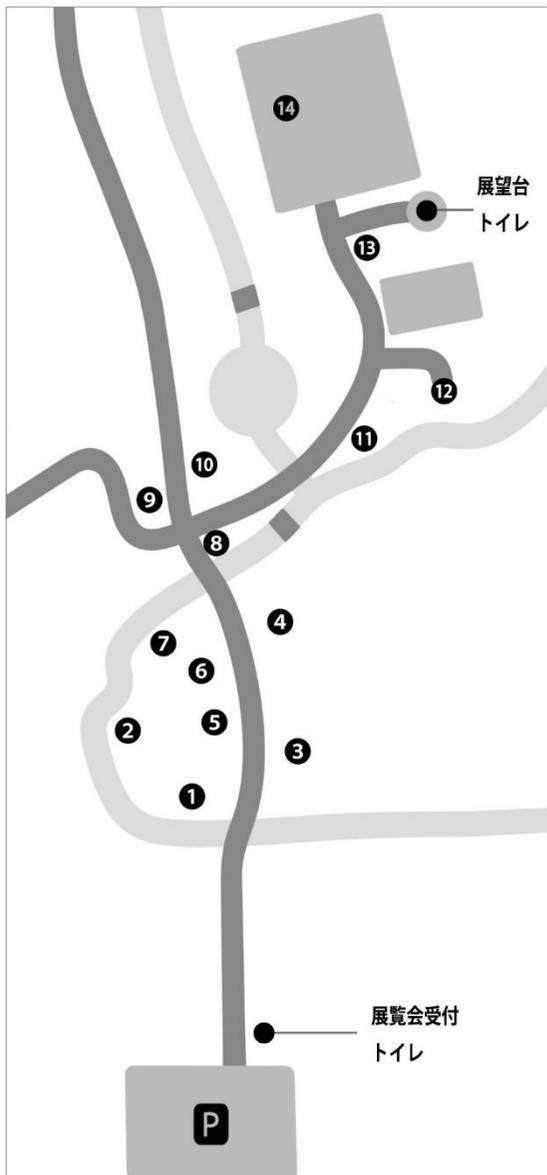
2022年9月17日(土) - 2022年9月25日(日) 9:00~18:00/入場無料

【鑑賞のお願い】

*写真の SNS などでの利用時は、展覧会名、作家・作品名の記載をお願いいたします。

*作品にお手を触れる場合はお怪我のないようになさってください。

*一部の作品は販売しております。詳しくはスタッフまでお尋ねください。



1 トウ To U Revolving

本作は鉄板を均等に曲げ、大きさやかたちが異なるが、円形に近いパーツを大量に作り上げ、半開放的な新たな形に組み合わせる。パタンの連続性と集積による新しい彫刻を表現しようとする。



2 庄然 Renee Sho 都市怪獣

人類の文明の進歩に伴い、人間の生活は自然から切り離されています。人間は、動物、昆虫などを独自の認知基準上に人を襲う、襲わないと良い悪いを区別しています。

食物連鎖の頂点にいる人類が自然界の生き物にとっては都市に住む、自然から離脱でも自然界のものを支配するモンスターという集団ではないですか。



3 任 金来 Jinlai Ren 石言葉

本作は石のイメージをして、何度も研磨され、鏡のような仕上がりになった。鏡のような反射を活かして、放置する周囲の環境を取り込み、人間と自然の相互影響ということを表現した作品である。



4 ウメノ Umeno のびのび

森の中でのびのびと過ごしている表情を、森の背景のひとつになるようなイメージで制作しました。



5 ゴールドシュミット レベッカマリア Rebecca Maria Goldschmidt

ワークショップ

織森物

緑いっぱいの会場で自然と触れ合いながら自然素材を集め、参加者全員の力を合わせて大きな織物を作るイベントです。

来場者の皆様と一緒に、森の素材を活用し、アーチェリーの的を模した大きな織物を制作します。竹、葛、ヨモギ、杉などの、この森の植物からインスピレーションを受け、素材として使用する予定です。

ヨモギは、ギリシャ神話の女神アルテミスに由来し、弓矢の射手、動物、自然、森、子供、出産、母性の守護神とされてきました。ヨモギをはじめ、この森の素材から作られたタペストリーは、この場所、森の植物たち、そして50年間この土地を維持してきた人々への供物となるでしょう。



*展示期間中随時参加

6 トウ To U 混沌の虹

We live in a rainbow of chaos.



7 横関 茜 Akane Yokozeki 焦点

一点を見つめる時、周囲の物質が崩れぼやけて背景に溶けていく、この現象をレリーフという形で立体化させた。



8 大塚 ひかり Hikari Otsuka マントボーイ

迷子の森の子。こどもか、妖精か。



9 ウメノ Umeno すくすく

すくすくと育つ様子を作りました。



10 トウ To U

Data

本作は生物のうんこをスキャンし、3Dプリンターで出力した作品である。表面に表れる独特の凹凸が、うんこが生物の腸を通過する過程を示している。

異化の視点が鑑賞者に新奇な体験を与えるでしょう。



11 大塚 ひかり Hikari Otsuka 永遠

還りまた繰り返す。



12 尾身 大輔 Daisuke Omi 転がる石に苔つかず

キロスズメバチという引越しを行う蜂をモチーフにした作品。蜂の巣、言い伝え、ことわざの意味や吉凶が場所によって転じるように、新たな場所へと転じるこの作品がその場所にとって良い物になればと思います。



13 横関 茜 Akane Yokozeki 痕跡

誰かが此処にいた痕跡。誰が、いつ、何をしていたのか、私たちが知り得るのは"誰か"が其処にいた痕跡だけ。過去は傷となり其処に刻まれる。



14 こうひ Fei Gao オンとオフ

中国の3人っ子政策の開放は80年代から強制的に実施された一人っ子政策の終了を意味する。女性の出産上のストレスはますます大きくなり、特に職場の女性は、家庭と職場のバランスをどのように確保するかを、考えざるを得ない状態である。多くが男尊女卑の家庭環境の中、家族の経済的な負担などの要因で、多くが、教育の権利を二人三人の男子に譲る結果に苛まれる。良好な教育環境下が確保されない女子は、母になってからどのように自分の次の世代を教育するのだろうか？

